

日本福祉大学生協の2026年度後期「食堂パスプラン」

プラン名	1日の 利用限度額	最大利用日数 (試験期間を除く通常授業日)	プラン金額
後期プラン 後期通常授業日	740円 (税込)	75日 最大6日分 お得!!	期間最大利用で 55,500円のところ 50,500円

ご利用日カレンダーはこちら▶▶



申し込み方法

- 新規申込の方：同封の払込用紙に、
- ・申し込むプランに☑を入れ、金額欄にプラン金額を記入してください。
 - ・学生ご氏名、組合員番号などの必要事項を記入してください。
 - ・ゆうちょ銀行から**9月1日（火）までに**払込をお願いします。

- 継続申込の方：同封の資料にて手続き方法をご確認の上お手続きください。

食堂パスのお申込み前に利用規約を必ずご確認ください。
利用規約は日本福祉大生協ホームページ内よりご確認ください▶▶



Q 利用限度額まで食べきれなかった場合や、利用しない日があった場合はどうなりますか？

A 「残高繰越制度」があるので、ご安心ください。

「食堂パス」の利用期間が終了した時点でご利用累計金額がプラン購入金額に満たない場合は、翌年の食堂パス購入費用に充てることが出来ます。キャンパスペイチャージで返金もできます。

※キャンパスペイへの返金の場合は、事務手数料1,100円が必要です。

食堂パスの未利用残高が1,100円以下の場合は返金できません。

未利用残高を次年度の食堂パス代金に充てる場合は手数料は不要です。

利用規約により キャンパスペイ残高の返金はできません。

Q 食堂パスを申し込めば、大学生協アプリの電子マネーへのチャージは必要ありませんか？

A 食堂パスは食事にしか使えませんので、チャージもお願いします

食堂パスは、食堂など食事でのみ利用できる定期券のような機能です。教科書や文具など、勉強に必要なものを購入したり、食事以外のお菓子やドリンクといったものを購入する時には、大学生協アプリの電子マネーへのチャージをしておく必要があります。また、食堂パスの1日の利用限度額を超えて食事をする場合は、電子マネーにチャージされていれば、不足分をそのまま支払うことが出来ます。これらのことから、電子マネーへのチャージをしておくことをおすすめしています。

Q 1日の限度額を超えたらどうなりますか？

A 超過分を電子マネー、または現金でお支払いください

1日の限度額を超過した場合は電子マネーまたは現金でお支払いください。
また、限度額内であれば複数回に分けて利用いただいても構いません。

2026後期

食堂パス

プランと金額、お申込み方法は裏表紙をご覧ください。

充実した生活は日々の食事から！
食費を確保してバランスのよい食事を！



食堂パスとは、生協食堂で使える「**食事専用の定期券**」

食堂パスのしくみ

後期の通常授業日 **75日 1日740円** まで
生協の食堂で利用できる「**食事の定期券**」の仕組みです。
お申込みいただいた方には、大学生協アプリに食堂パス機能が追加されます。

食堂パスの詳細は
ホームページよりご確認ください▶▶▶



食堂パスの使い方

- レジで
スマホアプリを読み取るだけ

事前にキャンパスペイにチャージしておくと、食堂パスの一日上限額を超えても、差額はキャンパスペイから支払えるので安心です。



「食堂パス」は、生協組合員限定のサービスです。
2026年度後期のプランと金額、**お申し込み方法などは裏表紙をご覧ください。**

日本福祉大学生協生活協同組合

TEL : 0120-294-502 受付時間はホームページにてご確認ください。

mail: coop-hf@ml.netnfu.ne.jp



生協ホームページ

